



訴訟責任者4名 を追及します

日向市に損害を与える背任疑義！

十屋市長からは、残念ながら、私が指定した期日までに「訴え取り下げ」の報告がなく、間接的に、不当訴訟継続の意思が表明されました。ぶったまげました！なぜなら、市長には不正の内容を伝えましたので、既に不正事実を知っているからです。

つまり、**十屋市長は、不正と知っていて、裁判を隠れ蓑にした不正隠蔽と不当な税金投入を続けるつもり**です。(過去5年間の弁護士報酬だけでも587万円)

日向市の当初の予定では、高裁、最高裁まで争うつもりです。

その理由は、**最終判決が出るまでは責任問題が生じないから**です。

税金をもらっている公務員が、税金を払っている市民に責任を擦りつけ、不正隠蔽のために税金を使って裁判をすることは、**モラル崩壊もここまで来たか！**が実感です。

日向市民が被った損害賠償を求めます

日向市カトウ裁判においては、**不正隠蔽のために税金が投入されています**ので、発生した日向市民の損害の責任を明確にし、取り戻す必要があります。

そこで私は、近く、4名の責任者(十屋幸平市長、黒木健二前市長、松田洋玄前建設部長、藤元秀之建設部長)に、最終的な損害額(数千万円になる見込)を日向市に支払うように請求することにしました。**訴訟を検討中です。**

背任疑義を明らかにし、日向市民の損害を取り戻さなければなりません。

については、「**背任責任を求める市民の会**」を結成しますので、奮ってご参加ください。

目的は、「自分達の責任逃れのために税金を使うな！」という民意を示し、説明責任及び背任によって生じた損害の賠償責任を果たしてもらうことです。

費用は不要です。作業も私が一人で遂行しますので、何も義務は生じません。

★この「黄門隊ニュース」を20枚以上配ってくれる方、(95)0002 まで電話ください！

背任責任を求める市民の会

ブログ黄門隊の専用フォームよりご登録ください。

連絡先 Tel (95)0002

黄門隊

★「黄門隊ニュース」は**ブログ「黄門隊」**で印刷できます。

日向市浜町 3-29 黒木紹光